アメリカ・オースティン市より来客

国際交流ジャズコンサート＆交流会

令和８年 11 月２日（月）、国際コース（１年～３年）の生徒が一堂に会し、大分市の姉妹都市であるアメリカ・テキサス州オースティン市より来校されたジャズバンド Atlas Maior（アトラス・マイオール）による本場のジャズ演奏を鑑賞しました。今回は両都市の文化交流の一環として本校での特別演奏が実現しました。表現力豊かでオリジナリティあふれるサウンドを間近で体感し、音楽を通じた文化の違いや芸術の奥深さを学びました。

演奏終了後、生徒たちがバンドメンバーへ英語で直接質問を行いました。音楽活動への情熱やオースティンの文化についての問いかけに対し、メンバーから温かく丁寧な回答をいただき、活発な英語コミュニケーションの場となりました。

素晴らしい演奏へのお礼として、2年生が熱意溢れるダンスパフォーマンスを披露しました。言葉の壁を越えた全身での表現に、バンドメンバーからも大きな拍手と歓声が送られました。

プログラムの締めくくりとして、本校のフィジー人留学生が代表してフェアウェルスピーチ（お別れの言葉）を行いました。多様なバックグラウンドを持つ生徒たちが一丸となって来客を歓迎する、国際感豊かなフィナーレとなりました。

姉妹都市オースティンからのゲストを迎え、生きた英語でのやり取りに加え、音楽やダンスという「芸術活動」を介して心を通わせる貴重な機会となりました。生徒たちにとって異文化理解を深めると同時に、グローバルな視点を養う大変意義深い国際交流会となりました。





